

*INTEROP TOKYO 2005
JANOG Special Session*

サイバースペースの生死を握る iDC ファシリティ

~ No, iDC Facility. No, Net. ~

ひとまず、まとめ篇

馬渡 将隆 <MAWATARI Masataka>

株式会社 ドリーム・トレイン・インターネット

■ i D C で使う機器に関する問題点のおさらい

■ 電源容量、発熱量の改善技術よりもコストの優先が現状

- ◆ ユーザ要求が少ない事も原因のひとつとなっている

■ メーカーだけの技術改革だけではインターネットの拡大に追いつかない

■ 機器のスペックと、ユーザの用途がマッチしていない

- ◆ メーカーの問題と言うよりは、売る人と使う人の問題

■ i D C の環境に関する問題点のおさらい

■ 廃熱に関する考慮をせずに、機器を詰め込んでいるラックの対応

◆ 他の顧客への影響も無視が出来ない状態

■ 機器単体の熱量もどんどん上がっていくが、i D C で出来る熱対策にも限界がある

■ コストと提供価格のバランス

■ 解決策として考えられるものとは？

- ファシリティについて x S P が知らない事は結構ある。まずは全体を見渡しての問題の把握が必要
- i D C と機器メーカーが共同してサービス提供
- i D C の地域的な分散化も必要
 - ◆ 大手町一極集中はどうにかなるのか？

参加者も含めて議論を始めていきましょう。